

(2018 年度以前入学者対象) 9 月卒業制度の変更について

2022 年度より 9 月卒業制度が学部要項に記載の内容から変更となります。
詳細については以下の通りです。

対象者

2018 年度以前入学の日本語学位プログラム生

適用時期

2022 年度から新制度が適用となります。

変更内容

	9 月卒業対象者
変更前	3 月に卒業必要単位数に 20 単位以内 の不足があるために卒業できなかった者（半期の休学または留学をした者を含む）のうち、夏季集中科目を除く春学期で終了する科目を履修し、単位を修得することによって、卒業必要単位数を充足する者。
変更後	3 月に卒業必要単位数に不足があるために卒業できなかった者（半期の休学または留学をした者を含む）のうち、夏季集中科目を除く春学期で終了する科目を履修し、単位を修得することによって、卒業必要単位数を充足する者。

在学延長制度について

- ・本制度は従来の内容から変更はありません。
- ・対象者（9 月卒業の要件を充足する見込みの者）には毎年 6 月頃に案内を通知しますので、希望する場合は案内に沿って申請してください。

制度内容
指定期間内に申し込み手続きをすることで、卒業を年度末（秋学期終了後）に延長することができる。 <u>申し出のない者は、自動的に 9 月卒業となるので注意すること。</u>

注意事項

- ・延長生においても、科目登録の卒業算入単位の年間登録上限は 40 単位となります。
- ・卒業必要不足単位数が相当数残っているにも関わらず、9 月卒業を目指して学習時間を確保できないような大量の科目を春学期に集中的に登録することがないよう注意してください。万一、不合格科目が相次いだ場合、9 月卒業ができないだけでなく、秋学期に科目登録できる単位数が足りなくなること
で次の 3 月卒業もできなくなる可能性があります。その場合でも救済措置はありません。

以上
2022 年 3 月 政治経済学部事務所